

仕様一覧表

○交換 △改造・追加 一既設品

対象	交換用品・機能	
機械室	制御盤	○
	モータ	○
	巻上機	○
	減速機	○
	遠隔端末	△
昇降路	ガイドレール	—
	主ロープ	○
	ガバナ	—
	テールコード	○
	昇降路ハーネス	○
のりば	三方枠	—
	操作盤	○
かご	かご枠	—
	かご床	—
	ドアマシン	—
	天井照明(蛍光灯からLEDへ変更)	○
	操作盤	○
その他	戸開走行保護装置	△
	遠隔監視対応インターフェース*	○
	P波感知器付地震時管制運転	△
	停電時自動着床装置(トスランダー)	△

※ この機能を発揮するためには、弊社との保守契約をしていただく必要があります。

東芝のエレベーター・エスカレーターについてのお問い合わせ窓口

東芝エレベータ株式会社

東京支社	〒140-0014	品川区大井 1-28-1	☎ (03)5718-0363
西東京支店	〒190-0012	立川市曙町 1-36-3 (東芝立川ビル)	☎ (042)540-5688
北海道支社	〒003-0004	札幌市白石区東札幌四条 2-1-1	☎ (011)837-1051
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡 4-2-3 (仙台 MT ビル)	☎ (022)298-1084
北関東支社	〒330-9531	さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 (ソニックシティビル)	☎ (048)645-9100
新潟支店	〒950-0088	新潟市中央区万代 3-1-1 (新潟日報メディアシップ)	☎ (025)241-4425
長野支店	〒380-0921	長野市大字栗田 2135 (大成コートワンビル)	☎ (026)228-5455
東関東支社	〒260-0014	千葉市中央区本千葉町 15-1 (京成千葉中央ビル)	☎ (043)225-8711
神奈川支社	〒220-0012	横浜市西区みなとみらい 4-4-2 (横浜ブルーアベニュー)	☎ (045)307-1071
中部支社	〒450-0002	名古屋市中村区名駅 4-8-18 (名古屋三井ビルディング北館)	☎ (052)564-1055
静岡支店	〒422-8062	静岡市駿河区稲川 2-1-1 (伊伝静岡駅南ビル)	☎ (054)284-4981
北陸支店	〒920-0856	金沢市昭和町 16-1 (ヴィサージュ)	☎ (076)222-9116
関西支社	〒545-6030	大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 (あべのハルカス)	☎ (06)6622-3350
京都支店	〒600-8216	京都市下京区塩小路通西洞院東入る東塩小路町 843-2 (日本生命京都ヤサカビル)	☎ (075)371-1968
兵庫支店	〒650-0001	神戸市中央区加納町 4-2-1 (神戸三宮阪急ビル)	☎ (078)332-3040
四国支店	〒760-0065	高松市朝日町 2-2-22 (高松ビル)	☎ (087)811-0202
中国支社	〒730-0051	広島市中区大手町 2-7-10 (広島三井ビルディング)	☎ (082)504-1061
九州支社	〒810-0072	福岡市中央区長浜 2-4-1 (東芝福岡ビル)	☎ (092)762-7057

その他、全国の情報センター・営業所・サービスステーションが
皆様のエレベーター・エスカレーターの快適な運転をバックアップします

⚠ 安全に関する注意

- 法令を順守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

TOSHIBA

東芝エレベータ株式会社

本社 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

東芝エレベータ株式会社の最新情報や製品情報は、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.toshiba-elevator.co.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した植物油インクを使用しております。

●このカタログは2022年10月の発行で、2025年2月の改定です。仕様および外観は、改良のために予告なしに変更することがあります。

EL3133(2)-25.02 2500-25.02 (KA)

©TOSHIBA ELEVATOR AND BUILDING SYSTEMS CORPORATION 2022-2025

TOSHIBA

東芝エレベーターリニューアル

ELFRESH MINI

エルフレッシュミニ

乗用4人乗りエレベーター
リニューアル

ELFRESH MINI

制御 リニューアル

制御機器の入れ替えを主とした、工期に配慮したエレベーターリニューアルです。

標準
工期 **10日**



リニューアルによる 主要交換用品

- ① 制御盤
- ② モーター
- ③ 減速機
- ④ 主ロープ
- ⑤ テールコード
- ⑥ のりば操作盤
- ⑦ かご操作盤
- ⑧ 天井照明
(蛍光灯からLEDへ変更)

かご室



かご操作盤

- フェースプレート
ステンレス製ヘアライン仕上
- インジケーター
デジタル階床表示
- ボタン
抗菌凸文字ボタン

のりば



交換

のりば操作盤



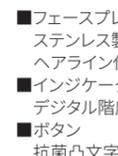
交換

かご操作盤



交換

のりば操作盤



- フェースプレート
ステンレス製
ヘアライン仕上
- インジケーター
デジタル階床表示
- ボタン
抗菌凸文字ボタン

抗菌凸文字ボタン



かご操作盤とのりば操作盤のボタンには無機抗菌剤を練込んだ抗菌凸文字ボタンを採用しました。抗菌加工されていないボタンと比べ、細菌の増殖割合が100分の1以下になる抗菌効果があります。



●SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

建物を維持するためには エレベーターのリニューアルが重要

建物設備のリニューアルといえば外壁や電気、空調などのリニューアルだけと思いがちです。しかし、エレベーターにも耐用年数があり、重要な共有設備としてリニューアルする必要があります。

築年数	0年	5年	10年	15年	20年	25年	30年
外部	屋根						
	外壁						
内部	壁・床・天井						
電気設備	変電設備・ 自家発電						
給水設備							
排水設備							
空調設備							
消防設備・消火設備							
エレベーター							リニューアル推奨期間

LC評価、長期修繕計画、診断、資産評価、ERのための建築物のライフサイクルマネジメント用データ集(改訂版)
(公益社団法人ロングライフビル推進協会)より作成

基本仕様

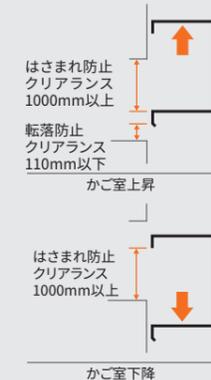
戸開走行保護装置

戸開走行によるはさまれ事故を防止

今までの安全装置では防ぎきれない重大故障により、エレベーターのドアが開いたまま走行してしまう「戸開走行」。この戸開走行による、はさまれ事故など人命に関わる重大事故を防止するために法改正が行われました。改正では「駆動装置又は制御器に故障が生じ...」とより具体的に機器名も表記され、駆動装置故障対応としてブレーキの二重化、また制御器故障対応として戸開走行を検出してエレベーターを制止する安全回路を別回路とした「戸開走行保護装置」の設置が義務づけられています。

〈戸開走行保護のアウトライン〉

はさまれ防止のクリアランスとして、上昇時ではドアが開いた状態でかご室の床からのりばのドア上部が1000mm、下降時でのりばのしきいからかご室のドア上部との間が1000mmを下回ることがないように制止しなければなりません。また転落事故防止のため上昇時のりばのしきいとかご室のすき間が110mm以上にならないよう制御します。



気配りアナウンス機能

満員時や異常時に、かご内の乗客にタイムリーなメッセージをアナウンスします。

照明・換気扇自動休止機能

待機中のかごは、天井照明や換気装置を一定時間作動後、自動的に休止させ、消費電力の節減をはかります。

行先階取消し機能

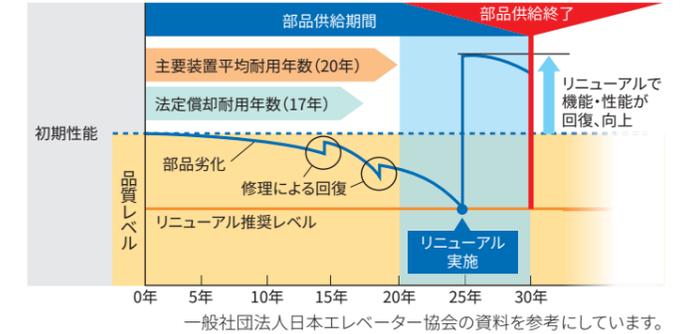
うっかり間違った行先階ボタンを押してしまった場合、そのボタンをポンポンと2回続けて押すと、間違った行先をキャンセルできます。エレベーターのムダな運転を省くだけでなく、押し間違いによる気まずさもなくなります。

●実際の工事では、お客様の機器やオプション、機器の状態により工期や交換される機器が変更されることがあります。

エレベーターのリニューアルは 竣工後20~30年がおすすめ

定期的なメンテナンスをしても、経年劣化により、初期性能が維持できなくなり、性能の低下が懸念されます。

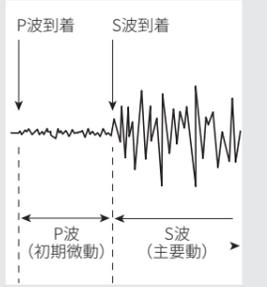
エレベーターの経年劣化と性能限界



P波感知器付地震時管制運転

P波(初期微動)を感知した時点で、エレベーターのかご操作盤に「地震」と表示し、「地震です。降りてください。」とアナウンスを行います。エレベーターは最寄階に停止してドアを開き、乗客を降ろします。S波(主要動)が小さい場合には通常運転に戻りますが、一定以上の揺れ(低Gal)を感知した場合には、運転を休止します。フィールドエンジニアの到着後、安全を確認し復帰します。

地震波の到着イメージ



地震には、最初の揺れ「P波:primary wave(初期微動)」と、続いて来る大きな揺れ「S波:secondary wave(主要動)」があります。P波はS波にくらべて伝わる速度が速く、大きな揺れの前にやってきます。

停電時自動着床装置(トスランダー)

突然の停電時、停電灯が点灯し、アナウンスを行います。電源は専用バッテリーに切り替わり、エレベーターを最寄階に着床させ、ドアが開きます。また、エレベーターが階の途中ではなく、ドアが開けられる位置に停止している場合は、自動的にドアが開きます。



24時間365日エレベーターを見守る 東芝遠隔監視付メンテナンス

東芝遠隔監視付メンテナンスは遠隔通話機能に加え、万一故障が発生した場合には弊社サービス情報センターが瞬時にキャッチ、全国のサービス拠点より通報を受けたエンジニアが急行、迅速、的確な対応を行います。



●この機能を有効にするためには、弊社とのメンテナンス契約が必要です。